

初期研修プログラムについて

ここがpoint

- 県内唯一の総合周産期母子医療センター(産科・新生児科・成育科)での研修ができます。
- 救命救急センター稼働とドクターヘリ運航により、救急部門の機能が充実！県内救急医育成のため、救急医を目指す研修医を毎年度採用します。
- 研修教育関連行事が活発で、CPCを含む院内症例発表会、研修医による勉強会、各種カンファレンス、研修医による症例報告などを行っています。

初期研修プログラム(例)

● 1年次

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科※							救急部門※	外科※	小児科※	麻酔科※	

● 2年次

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
産婦人科※	精神科※	地域医療※	選択科目 (将来専門としたい診療科等)								

※は必須科目

後期研修プログラムについて

ここがpoint

県立中央病院は、新専門医制度に基づく、内科・総合診療・産婦人科・麻酔科・救急科の専門研修基幹施設です。県立中央病院を基幹施設として、実践的な研修を行うことができます。

内科専門研修プログラム(例)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	専門研修基幹施設(内科系診療科をローテート研修)											
2年目	専門研修連携施設(大学病院・地域医療等)											
3年目	専門研修基幹施設(サブスペ並行研修)											

選考方法

● 初期研修医

マッチング参加後に面接(書類審査を含みます。)

● 専攻医

日本専門医機構HPで示されている応募フローに従って、希望プログラムに登録後、面接。

詳しくは県病HPをご覧ください。

勤務条件(福利厚生)

勤務時間

8:15~16:45(休憩45分)

給与(支給例)

区分	基本給	備考
初期研修医	1年次(9月まで)	396,720円 地域手当含む
	1年次(10月から)	428,720円 地域手当、診療手当含む
	2年次	444,612円 地域手当、診療手当含む
専攻医	770,260円	地域手当、診療手当、初任給調整手当含む
各種手当		
期末勤勉手当(年2回)、扶養手当、住居手当、通勤手当、寒冷地手当、時間外勤務手当、宿日直手当 ほか、特殊勤務手当等の各種手当		

青森県立中央病院

住所：〒030-8553 青森県青森市東造道2丁目1-1

TEL：017-726-8111

FAX：017-726-8325

病床数：584床

職員数：1,630人(令和8年1月現在)

1日平均外来患者数：1,224人(令和6年度実績)

1日平均入院患者数：492人(令和6年度実績)



募集内容
試験日程



JOIN US!
青森県立中央病院リクルートサイト

業務内容、勤務条件など、
詳しくはwebをご覧ください。



青森県立 中央病院

— リクルートブック —

研修医/専攻医



県病公式
Instagram



青森県病院局

研修医
松田さん

- 東京都町田市出身
 - 2025年度採用
 - 弘前大学卒業
- 【職種・資格】
初期研修医



詳しくは
webで!!



専攻医
外崎さん

- 青森県出身
 - 2025年度採用
 - 弘前大学卒業
- 【職種・資格】
日本DMAT隊員



詳しくは
webで!!



研修先として県病を選択した理由について

3次救急病院であること、診療科が豊富でありローテーションの自由度が高いこと、研修医の先輩方のモチベーションの高さを感じたことから、当院を志望しました。初期研修では、志望科に限らず幅広い知識や技術を身につけたいと考えていたため、当直や救急科での研修を通して、軽症から重症まで様々な症例の初期対応や急変時対応を経験できる3次救急病院であることが大きな魅力でした。また、病院見学や実習で当院に来た際に、研修医の先輩方が日々切磋琢磨している様子を拝見し、自分も当院で力をつけたいと感じるようになりました。

県病の教育・研修体制について

当院は診療科の数が多く、また初期研修のローテーションを自分自身で組みます。そのため、興味のある診療科をローテーションしながら、志望する診療科を考えることができます。診療科を決めている方であれば、その診療科に必要な知識や技術を学ぶための診療科を選択することもできます。自由度の高いプログラムであり、ローテーションを柔軟に組めることは、当院の研修プログラムの大きな利点だと感じています。

県病院局への就職を考えている方へメッセージ

初期研修は、楽しいだけではなく、悔しい思いをしたり落ち込んだりすることもあります。県病では、そういった時に支えになってくれる研修医の同期や先輩がたくさんいます。皆同じように悔しい思いをしながら切磋琢磨し、少しずつ成長しています。研修医室では、日々の学びを共有したり、他愛もない話をしたり、皆和気あいあいと過ごしています。実習や見学等の際には、ぜひ一度研修医室に遊びに来てください。居心地の良さを感じられるのではないかと思います。

とある1日のスケジュール

正規勤務時間(8:15 ~ 16:45)

- 08:15 朝カンファレンス、申し送り
- 08:30 回診
- 09:00 入院患者さんの診察や病棟業務
- 12:30 昼食
- 13:30 手術
- 16:30 回診
- 16:45 業務終了

研修施設としての感想

基本的には3次救急を主に取り扱っておりますが、地域の中核を担う病院として、さまざまな診療科の2次救急にも対応しています。そのため、急性腹痛など手術につながるような症例も多く、幅広い救急症例を経験することができます。

指導医の先生について

救急専門医、外科専門医、消化器外科専門医、集中治療専門医などの資格をもった先生方がおり、救急診療はもちろん、緊急時の手術対応においても充実した指導を受けられる体制が整っていると感じます。

今後の目標について

今後は救急専門医を取得後、今年からは外科専門医とのダブルボードを取得するために外科で手術訓練に取り組む予定です。

とある1日のスケジュール

正規勤務時間(8:15 ~ 16:45)

- 08:00 EICUカンファレンス
- 08:15 研修医とER患者の振り返り
- 09:00 病棟回診
- 09:30 HCUカンファレンス
- 10:00 ER業務
- 12:00 昼休み
- 14:30 EICUカンファレンス
- 15:00 ER業務、手術
- 16:45 業務終了

